

---

平成24年 第1回(定例)由布市議会会議録(第7日)

平成24年3月12日(月曜日)

---

議事日程(第7号)

平成24年3月12日 午前10時00分開議

- 日程第1 議案第31号 平成23年度由布市一般会計補正予算(第5号)  
日程第2 議案第32号 平成23年度由布市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)  
日程第3 議案第33号 平成23年度由布市介護保険特別会計補正予算(第3号)  
日程第4 議案第34号 平成23年度由布市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)  
日程第5 議案第35号 平成23年度由布市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)  
日程第6 議案第36号 平成23年度由布市健康温泉館事業特別会計補正予算(第3号)  
日程第7 議案第37号 平成23年度由布市水道事業会計補正予算(第3号)

追加日程

- 日程第1 由布大分環境衛生組合議会議員の補欠選挙  
日程第2 日出生台演習場対策特別委員会委員の定数変更  
日程第3 日出生台演習場対策特別委員会委員の補充選任  
日程第4 議会活性化調査特別委員会委員の補充選任

---

本日の会議に付した事件

- 日程第1 議案第31号 平成23年度由布市一般会計補正予算(第5号)  
日程第2 議案第32号 平成23年度由布市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)  
日程第3 議案第33号 平成23年度由布市介護保険特別会計補正予算(第3号)  
日程第4 議案第34号 平成23年度由布市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)  
日程第5 議案第35号 平成23年度由布市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)  
日程第6 議案第36号 平成23年度由布市健康温泉館事業特別会計補正予算(第3号)  
日程第7 議案第37号 平成23年度由布市水道事業会計補正予算(第3号)

追加日程

- 日程第1 由布大分環境衛生組合議会議員の補欠選挙  
日程第2 日出生台演習場対策特別委員会委員の定数変更  
日程第3 日出生台演習場対策特別委員会委員の補充選任  
日程第4 議会活性化調査特別委員会委員の補充選任

---

出席議員（20名）

1番 鷺野 弘一君	2番 廣末 英徳君
3番 甲斐 裕一君	4番 長谷川建策君
5番 二ノ宮健治君	6番 小林華弥子君
7番 高橋 義孝君	8番 新井 一徳君
9番 佐藤 郁夫君	10番 佐藤 友信君
11番 溝口 泰章君	12番 西郡 均君
13番 淵野けさ子君	14番 太田 正美君
15番 佐藤 正君	16番 佐藤 人已君
17番 田中真理子君	18番 利光 直人君
20番 工藤 安雄君	21番 生野 征平君

---

欠席議員（なし）

---

欠 員（2名）

---

事務局出席職員職氏名

局長 長谷川澄男君	書記 江藤 尚人君
書記 馬見塚量治君	書記 三重野鎌太郎君

---

説明のため出席した者の職氏名

市長 ……………	首藤 奉文君	副市長 ……………	清水 嘉彦君
教育長 ……………	清永 直孝君	総務部長 ……………	島津 義信君
総務部参事兼総務課長 ……	佐藤 式男君	財政課長 ……………	秋吉 孝治君
総合政策課長 ……………	相馬 尊重君	会計管理者 ……………	工藤 浩二君
産業建設部長 ……………	佐藤 忠由君	健康福祉事務所長 …………	河野 隆義君
環境商工観光部長 …………	溝口 博則君	挾間地域振興課長 …………	麻生岳登志君
庄内振興局長 ……………	服平 志朗君	湯布院振興局長 ……………	古長 雅典君
教育次長 ……………	河野 眞一君	消防長 ……………	加藤 康男君

---

午前10時00分開議

○議長（生野 征平君） 皆さん、おはようございます。議員及び市長初め執行部各位には、本日もよろしくお願いを申し上げます。

ただいまの出席議員数は20人です。

定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

執行部より、市長、副市長、教育長、各部長及び関係課長の出席を求めています。

本日の議事日程は、お手元に配付の議事日程第7号により行います。

---

日程第1 議案第31号

日程第2 議案第32号

日程第3 議案第33号

日程第4 議案第34号

日程第5 議案第35号

日程第6 議案第36号

日程第7 議案第37号

○議長（生野 征平君） それでは、日程第1、議案第31号平成23年度由布市一般会計補正予算（第5号）から日程第7、議案第37号平成23年度由布市水道事業会計補正予算（第3号）までの7件を一括議題とします。

付託しております各議案について、各常任委員長にそれぞれの議案審査にかかわる経過と結果について報告を求めます。

まず、総務常任委員長、太田正美君。

○総務常任委員長（太田 正美君） 皆さん、おはようございます。昨日の3月11日2時46分。東北地方の震災がありまして丸1年たちました。私もきのう2時46分に黙祷をささげて、被災者の冥福を祈りまして、1日も早い復興を祈りたいと思っております。

それでは、総務常任委員会に付託されました案件について、委員長報告をさせていただきます。

本委員会に付託の事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので、会議規則103条の規定により報告いたします。

記。日時、平成24年3月8日、9日10時より審議を行いました。場所は、由布市庄内庁舎第6会議室。

出席者、太田正美、廣末英徳、長谷川建策、佐藤郁夫、西郡均、湊野けさ子、6名です。

担当課は表記のとおりです。

経過及び理由。平成23年度一般会計補正予算（第5号）は、歳入歳出の総額に1億1,585万1,000円を追加し、総額を166億8,425万円とするものです。当委員会に係る主なものは、第3表地方債補正は確定によるもので、補正後の地方債限度額の総額を20億3,087万6,000円とするものです。

歳入では、1款市税の市民税及び固定資産税で1億7,005万3,000円の増額補正。18款寄付金2目指定寄付金、ふるさと納税寄付金265万4,000円の増額は、ことしも8名の方より貴重な浄財をいただきました。19款繰入金の基金繰入金で2億2,944万2,000円の減額補正です。

歳出では、各課における一般職の給料カットによる減額が多くあります。2款総務費、電子計算費の共聴施設整備事業費補助金2,233万7,000円の減額は、6地区の地デジ事業の確定に伴うもので、本年度で終了です。一般管理費、行政手続きシステム委託料31万5,000円の減額は、今年度法改正がなかったため減額です。文書広報費、地域情報発信業務80万円の減額は、FMゆふいんラジオの開局が4月にずれ込んだため全部を減額するものです。企画費、委託料560万7,000円の減額は、コミュニティバス運行業務の見込みによるものです。当初運賃を加算しないで予算計上であったためです。9款消防費、常備消防費委託料252万3,000円の減額は、デジタル無線電波受信調査の入札減によるものです。非常備消防費、報酬48万6,000円の減額は、消防団員の減によるものです。

以上、慎重に審査した結果、全員一致で今回は原案可決すべきものと決定しました。

以上で報告を終わります。何とぞ御賛同のほど、よろしく願いいたします。

○議長（生野 征平君） 次に、教育民生常任委員長、小林華弥子さん。

○教育民生常任委員長（小林華弥子君） おはようございます。では、教育民生常任委員会の委員会審査報告を申し上げます。

委員会審査報告。本委員会に付託の事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので会議規則第103条の規定により報告します。

日時、平成24年3月8日、9日の2日間です。場所は、湯布院庁舎2階会議室と小松寮にて、現地調査及び議案審査を行いました。

出席者及び担当課につきましては、お手元に配付のとおりです。

審査結果。議案第31号平成23年度由布市一般会計補正予算（第5号）について、審査の結果は原案可決すべきと決定です。

経過及び理由ですが、本補正予算について当委員会に係る主なものは、歳入では16款2項3目の衛生費県補助金の子宮頸がん等ワクチン接種補助金800万6,000円の減額、21款5項2目のSPAマラソン参加者の減少による参加料等雑入192万4,000円の減額

などです。

歳出では、3款1項2目13節委託料で、介護予防・地域支え合い事業について、利用者数が見込みほど伸びなかったことなどによる600万円の減額、同じく3款1項2目19節では、在宅高齢者住宅…これ、字が間違ってますね。改修の補助金だと思います、済みません、や在宅高齢者オムツ等購入補助金、さらに安心住まい改修支援事業補助金などの、県の補助事業の実績に応じた減額。24節では、保育所運営費の国・県負担金について会計検査院の指摘による過年度返還金の新規計上分などです。

また、4款1項1目20節扶助費では、女性特有がん検診助成金が対象者に対してクーポン券を発行したことにより、個別受診が増加し、償還払いである集団健診が減少したことなどにより助成金110万円の減額。同じく4項1項2目13節委託料では、ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチンを同時接種した乳幼児が死亡した事故が起こったことにより、接種の差し控えや、また子宮頸がんについてはワクチンの供給不足などにより接種者が減少となったことによる補助金2,000万円の減額などです。10款教育費では、1項2目13節で庄内中学校体育館の耐震診断について、入札不調などによる委託料329万2,000円の減額などが主なものでした。

当委員会では、特に高齢者福祉費の県補助金事業について、所得や対象者の制限、補助率の低さや補助基準が実情に合っていないことから、申請実績が上がっておらず事業目的が達せられていないことが指摘されました。将来にわたって、在宅での福祉の必要性を考えると、実情に合った使い勝手のよい施策にすべきとの意見が出され、補助基準などを見直すように県へ働きかけるとともに、市独自の支援基準についての検討を求めました。

また、子宮頸がんなどのワクチン接種事業については、きめ細やかな呼びかけを行ったにもかかわらず接種者が伸びなかったことについて、再度学校を通じての呼びかけを含め、事業の周知広報と接種の必要性を訴え、学年別接種率にこだわらずに期限年内での100%接種に向けた取り組みを要望しました。同じく女性特有がん検診助成金については、クーポン券が利用できない病院などについて早急に利用できるよう改善策を求めました。

また、SPAマラソン大会については、当初1,300人の参加を予定していたものの、645人しか参加者がいなかったことについては、昨年の震災の影響や場所の変更によるリピーターの減少、広報PRの出遅れなどが原因との説明がされました。委員からは、早期から広報PRはもちろん、リピーターが定着するような大会にしていくための工夫や取り組みを求めたところ、改善策を含め、民間と協働した実行委員会形式での実施を検討していくとの回答でした。

このほか、当委員会の関係部分について各課より詳細な説明があり、慎重審査の結果、全員一致で原案を可決すべきと決定しました。

続きまして、議案第32号平成23年度由布市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）につ

いて。

審査の結果は、原案可決すべきと決定です。

経過及び理由。本補正予算は、歳入歳出にそれぞれ2億5,112万5,000円を追加し、予算の総額を43億4,330万8,000円とするものです。

歳入の主なものは、国、県並びに社会保険診療報酬支払基金への交付申請及び交付決定に伴う見直しが主なものです。

歳出については、保険給付費などの最終見込み額の増減による補正が主なもので、2款保険給付費は主に退職者医療費の増加に伴う療養給付費の見込みから、総額で1億6,920万6,000円の増額。7款共同事業拠出金3,604万8,000円の減額は、国保連合会からの決定通知に基づく減額などです。

慎重審議の結果、全員一致で原案を可決すべきと決定しました。

続きまして、議案第33号平成23年度由布市介護保険特別会計補正予算（第3号）。

審査の結果は、原案可決すべきと決定です。

経過及び理由。本補正予算は、歳入歳出からそれぞれ4,103万6,000円を減額し、予算の総額を36億7,008万7,000円とするものです。

歳入について、主に保険料の減収に伴う財政安定化基金の借入れについて、県との協議調整が整ったため、財政安定化基金交付金と財政安定化基金貸付金として補正するものです。

歳出については、事業量の減少に伴う保険給付費の減額などです。

慎重審査の結果、全員一致で原案を可決すべきと決定しました。

続いて、議案第34号平成23年度由布市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）。

審査の結果、原案可決すべきと決定です。

経過及び理由。本補正予算は、歳入歳出からそれぞれ379万円を減額し、予算の総額を3億8,169万7,000円とするものです。

歳入の主なものは、保険料軽減に伴う保険基盤安定繰入金額の決定による減額補正、歳出の主なものは後期高齢者医療広域連合納付金が保険料及び保険基盤安定繰入金が決めたことによる減額補正です。

慎重審査の結果、全員一致で原案を可決すべきと決定しました。

続きまして、議案第36号平成23年度由布市健康温泉館事業特別会計補正予算（第3号）。

審査の結果、原案を可決すべきと決定しました。

経過及び理由ですが、本補正予算は、歳入歳出から267万6,000円を減額し、予算の総額を1億3,489万8,000円とするものです。

歳入の主なものは、1款1項1目の使用料が総額で252万9,000円の減額。

歳出の主なものは、節電による光熱水費の減額や、建物定期検査業務の入札減による委託料の減額など、経費などの節減の積み上げによる減額補正です。

慎重審査の結果、全員一致で原案を可決すべきと決定しました。

議員御一同の賛同をよろしくお願いいたします。

以上です。

○議長（生野 征平君） 次に、産業建設常任委員長、佐藤友信君。

○産業建設常任委員長（佐藤 友信君） おはようございます。産業建設常任委員長の佐藤です。当委員会に審査を付託されました報告をいたします。

本委員会に付託の事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので、会議規則第103条の規定により報告いたします。

日時、平成24年3月8日、9日。場所、挟間庁舎4階。

出席者、担当課は記載のとおりです。

議案第31号平成23年度由布市一般会計補正予算（第5号）。

平成23年度由布市一般会計補正予算（第5号）のうち、当委員会にかかる主な歳入は、農林水産業費分担金の県営中山間地域総合整備事業分担金229万5,000円の増額及び耕地災害復旧事業分担金1,233万7,000円の減額。土木費国庫補助金の道整備交付金4,000万円の増額。農林水産業費県補助金の森林整備地域活動支援事業交付金406万3,000円の減額。災害復旧費県補助金の農業施設災害復旧事業補助金1,766万3,000円の減額等。

主な歳出は、4款衛生費の環境衛生総務費では、小型合併処理浄化槽設置補助金753万2,000円の減額。清掃総務費の環境衛生組合負担金は、平成22年度搬入量確定による算定替え等の理由により6,214万3,000円の減額。6款農林水産業費の農地費では、県営中山間地域総合整備事業負担金の額の確定による2,400万円の減額。林業振興費の鳥獣害防止対策事業補助金は、国庫補助率の改定により、原材料費の支給が全額国費で行われることとなり337万5,000円の減額。7款商工費の観光費、負担金、補助及び交付金については、東日本大震災を受け、湯平温泉まつり、ゆふいん温泉まつり事業を縮小したため238万7,000円の減額。8款土木費の道路維持費、委託料については、物件調査業務等で259万2,000円の減額。道路新設改良費は、小野屋櫟木線の改良事業費8,500万円の増額が主なもので、平成24年度では国費内示が厳しい状況であるため追加し、繰越明許とするとの説明を受けた。11款災害復旧費の農業用施設災害復旧費では、農地36件、農業用施設10件、計46件分の事業費の確定による3,000万円の減額。

審査の結果、全員一致で原案可決すべきものと決定した。

議案第35号平成23年度由布市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）。

平成23年度由布市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）は、歳入歳出予算からそれぞれ393万8,000円を減額し、予算総額を2億3,002万5,000円とするもの。

歳入は一般会計繰入金の減額で、歳出は総務管理費の許認可申請書作成業務及び固定資産評価業務委託料の確定による減額。

審査の結果、全員一致で原案可決すべきものと決定した。

議案第37号平成23年度由布市水道事業会計補正予算（第3号）。

平成23年度由布市水道事業会計補正予算（第3号）は、債務負担行為の事項及び限度額1,066万円等を定めるもの。

浄水場汚泥処理業務は、平成24年4月1日から事業を実施する必要があるため、本年度中に委託契約事務を行う必要があることによるためのもの。

全員一致で原案可決すべきものと決定した。

よろしくお願いいたします。

○議長（生野 征平君） 以上で、各常任委員長の報告が終わりました。これより審議に入ります。

まず、日程第1、報告第31号平成23年度由布市一般会計補正予算（第5号）を議題として、委員長報告に対する質疑を行います。

なお、委員長報告に対する質疑については、審査の経過と結果に対する疑義にとどめることをお願いしておきます。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 討論なしと認めます。

これより、議案第31号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり可決することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員19名中起立19名〕

○議長（生野 征平君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第2、議案第32号平成23年度由布市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）を議題として、質疑を行います。質疑はありませんか。西郡均君。

○議員（12番 西郡 均君） 教育民生常任委員長にお尋ねいたします。

国保の質疑の中で、要するに政策経費については、やっぱりきちっと国に出させる、あるいは国が出さなければ市が補てんするのじゃなきゃおかしいじゃないかということを書いてきました。

具体的には、去年の精算金、国ですか。国庫の前年度の医療給付費の負担金が、超過負担だったものが戻ってきた精算金を、一般財源なんですけども、それを本来国、県の支出金、あるいはまた一般会計からの繰入金で支出すべき政策経費に充当するのは不当じゃないかということをやったんですけども、委員会ではその辺について議論をされたのかどうか、お尋ねいたします。

○議長（生野 征平君） 教育民生常任委員長。

○教育民生常任委員長（小林華弥子君） お答えいたします。

12番議員さんの御質問につきましては、本会議の質疑のときに担当部局から、今御質問がありましたように、国の過年度精算金の剰余分があったのでそれを充てたという御説明がありました。委員会の中でも同じような説明がありまして、それについて委員会としては特に、国保会計の中でそういうふう処理したということで納得をした次第です。

以上です。（「納得をした」と呼ぶ者あり）

○議長（生野 征平君） いいですか。ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。西郡均君。

○議員（12番 西郡 均君） やっぱ、国保会計はきちっとさせるためにも、そういうこと厳密にしてほしいんです。課長は、どうもその財政課長におもねって、はっきりものを、保険課長とか言いきらんようにあるんです。よっぽど、その財政課長ちゅうのは権力を発揮しちよるんじやろうと思うんですけど。国、県の精算金は確かに超過負担分返ってくれば一般財源です。しかし、もともとその政策経費そのものは、私も質疑のときに例に出しましたけども、出産一時金なんかいうのも、その二十何万から、短期間で今四十、何万になったんですかね、そういうふうになって、その差額というのは、やっぱり全額国庫で負担すべき性格のものであるにもかかわらず、国は従来どおりの3分の1、3分の1、3分の1を押し付けて、そして一般財源化しているとはいえ、3分の2を一般会計から繰り入れするようにしてます。

しかし、本来金額からいっても、その大部分を国が負担しなきゃならんと。国が負担しないのなら市が負担をするというふうにしなれば、委員長も御承知のように、国保が従前は、医療総額の50%を負担してたのが、医療給付費の50%に削減されて、なおかつその当時の半分に今削減されてるんです。それをどこら辺が見るかっていったら、一般会計から見らざるえないのに、その基準外とか基準内とかすもつくれんことをつかって、そして執拗に攻撃をかけてくると。やっぱそれはおかしいですよということを委員会でぜひ頑張ってやってほしかったんですけども、納得してしまったんで、納得できない私は、こういう会計の補正は認められないということで、反対討論といたします。

○議長（生野 征平君） ほかに討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） これで、討論を終わります。

これより、議案第32号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員19名中起立18名〕

○議長（生野 征平君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第3、議案第33号平成23年度由布市介護保険特別会計補正予算（第3号）を議題として、質疑を行います。質疑はありませんか。西郡均君。

○議員（12番 西郡 均君） 財政安定化基金借入金をなぜか貸付金と言ってることに対して、質疑の中では県からそういう文書が来てるんで、議員さんにすぐ届けますとか言って、いまだにきてないんですけど。委員会の中ではそういう文書を見てこれに納得されたのかどうか、お尋ねいたします。委員長。

○議長（生野 征平君） 教育民生常任委員長。

○教育民生常任委員長（小林華弥子君） お答えします。

文書は見ておりませんが、説明の中で、本会議でも説明があったように、この性質的には借入れ的なお金なんだけれども、名前が貸付金というふうにして決済が下りているので、その名前で計上項目に上げたという説明はありました。

以上です。

○議長（生野 征平君） ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 討論なしと認めます。

これより、議案第33号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員19名中起立18名〕

○議長（生野 征平君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第4、議案第34号平成23年度由布市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）を議題として、質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） これより、議案第34号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員19名中起立19名〕

○議長（生野 征平君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第5、議案第35号平成23年度由布市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）を議題として、質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 討論なしと認めます。

これより、議案第35号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり可決することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員19名中起立19名〕

○議長（生野 征平君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第6、議案第36号平成23年度由布市健康温泉館事業特別会計補正予算（第3号）を議題として、質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 討論なしと認めます。

これより、議案第36号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員19名中起立19名〕

○議長（生野 征平君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第7、議案第37号平成23年度由布市水道事業会計補正予算（第3号）を議題として、質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 討論なしと認めます。

これより、議案第37号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員19名中起立19名〕

○議長（生野 征平君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

暫時休憩します。

午前10時33分休憩

.....

午前10時34分再開

○議長（生野 征平君） 再開します。

お諮りします。ただいま、由布大分環境衛生組合議員の補欠選挙、日出生台演習場対策特別委員会委員の定数変更、日出生台演習場対策特別委員会委員の補充選任及び議会活性化調査特別委員会委員の補充選任についての4つの案件が提出されております。この提出案件4件を日程に追加し、追加日程第1から第4として議題といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、以上の4件は、追加日程第1から追加日程第4として議題とすることに決定いたしました。

----- . ----- . -----

#### 追加日程第1. 由布大分環境衛生組合議員の補欠選挙

○議長（生野 征平君） まず、追加日程第1、由布大分環境衛生組合議会議員の補欠選挙を行います。

お諮りします。選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定によって指名推選にしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選で行うことに決定しました。

お諮りします。指名の方法については、議長が指名することにしたいと思っております。これに御異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、議長が指名することに決定しました。

由布大分環境衛生組合議員に、太田正美君を指名します。

お諮りします。ただいま、議長が指名しました太田正美君を、由布大分環境衛生組合議会議員の当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、ただいま指名しました太田正美君が、由布大分環境衛生組合議会議員に当選されました。

当選されました太田正美君が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定により当選の告知をいたします。

---

### 追加日程第2. 日出生台演習場対策特別委員会委員の定数変更

○議長（生野 征平君） 次に、追加日程第2、日出生台演習場対策特別委員会委員の定数変更の件を議題とします。

お諮りします。日出生台演習場対策特別委員会委員の定数変更を委員会条例第6条第2項の規定により12人以内をしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、日出生台演習場対策特別委員会の定数は12人以内と決定いたしました。

---

### 追加日程第3. 日出生台演習場対策特別委員会委員の補充選任

○議長（生野 征平君） 次に、追加日程第3、日出生台演習場対策特別委員会委員の補充選任についてを議題とします。

お諮りします。日出生台演習場対策特別委員会委員の補充選任については、委員会条例第8条第1項の規定により利光直人君、佐藤人己君、湊野けさ子さん、鷲野弘一君の4名を指名したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議あり」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 西郡均君。

○議員（12番 西郡 均君） 挟間から選ばれた利光直人議員、湊野けさ子議員、両方とも、もう西郡さん、あと2年間は演習はないんだから、何もせんでいいんやけん、私らにさせろって、冗談じゃないっちゅうねん、そんなもんじゃないですよ。ぜひ、それは差しかえて西郡均を日出生台特別委員に推薦していただくよう、お願い申し上げます。

以上です。

○議長（生野 征平君） 異議がありますので、起立によって採決いたします。

今のことについて、賛成の方は起立をお願いいたします。（発言する者あり）4名を指名することに賛成の方は起立をお願いいたします。

〔議員19名中起立17名〕

○議長（生野 征平君） 起立多数です。よって、日出生台演習場対策特別委員会委員の補充選任については、ただいま指名しました方を選任することに決定いたしました。

---

#### 追加日程第4．議会活性化調査特別委員会委員の補充選任

○議長（生野 征平君） 次に、追加日程第4、議会活性化調査特別委員会委員の補充選任についてを議題とします。

お諮りします。議会活性化調査特別委員会委員の補充選任については、委員会条例第8条第1項の規定により、新井一徳君を指名したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（生野 征平君） 異議なしと認めます。よって、議会活性化調査特別委員会の補充選任については、新井一徳君を選任することに決定いたしました。

---

○議長（生野 征平君） これで、本日の日程はすべて終了いたしました。

次回の本会議は3月19日午前10時から、委員長報告、討論、採決を行います。

本日は、これにて散会します。御苦労さまでした。

午前10時40分散会

---